

ちよぼら

みんなで楽しく気軽にちよっとずつのボランティア

vol.62

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



ボランティア入門講座「親子で体験広場♪」

地域のボランティアのみなさんに教わって、親子で「竹灯ろう」と「ソーラーカー」作りに挑戦。美しい竹灯ろうや太陽光で走るソーラーカーに歓声があがりました。参加した子どももおとなもボランティアも、いい笑顔・いい出会いになりました。(2ページに関連記事があります)

01-フォトギャラリー

ボランティア入門講座「親子で体験広場♪」

7月豪雨災害 住民同士の助け合い

災害ボランティアに参加して

02-ボランティア入門講座報告

ふだんのくらしのしあわせ

～しあわせとは、人と人が
出会いつながること～

04-みんな集まれ～！おはなしカフェ

・ドリームまつりでダンボールコンポスト
の無料モニターを募集

03-ボラ連だより ほっこり井戸端サロン

テーマ「就労継続支援B型事業所とは？」

ふだんの 暮らしの しあわせ

しあわせとは、人と人が出会いつながること♪

ボランティアセンター 運営委員 原 峰子

8月20日にドリームセンターで「親子で体験広場」と題してボランティア入門講座を開催しました。今回は、大堰アンビシャス広場と灯わ会の皆さんに協力してもらい、町内の小学生20組の親子が参加してソーラーカー作りと竹灯ろう作りを行いました。

ボランティアからの丁寧な説明のあと、早速ソーラーカー作りが始まり、得意な子どもたちはあっという間に完成させ、外へ出て太陽の下試運転を楽しんでいました。また、竹灯ろう作りは電気ドリルを使うので最初は怖がっていた子も、手を取って教えてくれるボランティアと一緒に次々と大小の穴をあけ素敵な模様ができあがっていきました。ソーラーカーも竹灯ろうも完成し会場中が満面の笑顔でいっぱいになりました。



ボランティアやふくしのお話を聞いているようす



大刀洗町には沢山のボランティアの皆さんが活動しています。ボランティアを始めるきっかけを伺うと？

「特別なことではなく自分がやって楽しかったから」

「自分で良かったらと活動を続けていたら、いつの間にか地域の中に入っていて、それは自分のためでもある」との思いを語ってくれました。

今回は親子で楽しく気軽な気持ちで参加していただきましたが、これを機会に地域のボランティアに少しでも関心を持ってもらい、将来へとつながっていけば、との願いがこもった有意義なボランティア入門講座でした。



テーマ 「就労継続支援B型事業所」とは？

大堰アンビジャス広場ボランティア 矢永 美和

ボラ連では今年度、障がい者の就労について学ぶことにしました。そこで「ほっこり井戸端サロン」で、大堰校区にある就労継続支援B型事業所『ブルースカイ』さんからお話を聞きました。B型事業所とは、障害のある人が雇用契約を結ばずにその人のペースで働くことができる場所です。ブルースカイでは、利用者に対し3つの取り組みをしています。

- ① お菓子の製造販売補助や精密機械の部品作り等さまざまな作業が経験できる
- ② 無料でお昼ご飯やお菓子・飲み物を提供している
- ③ 無料送迎

利用者一人ひとりに合わせた居場所作り、温かいご飯をみんなで食べ家庭で過ごしているような雰囲気作りなど、代表の田原さんの思いがたくさん詰まったこだわりの3つだということがわかりました。

お話を聞いて、私たちにできることはあるだろうか？との思いになりました。ブルースカイではお菓子の製造販売をしていて、その収益が全て利用者へ工賃として支払われています。現在役場や各校区センター・ドリームセンターで定期的に販売をしているとのこと。私たちがひとつでも手に取り購入することで支援になります。また畑の野菜をお裾分けすることなども応援になると思います。こういうこともボランティアになり、みんなで支え合える町になればいいなと思いました。

次号では、「就労継続支援A型事業所」について報告します。



住民同士の助け合い 災害ボランティアに参加して

今年7月の豪雨では大刀洗町でも浸水被害が発生し、そのうち5件の方からの依頼で、災害ボランティア事前登録をしていたボランティアの皆さんが支援に協力されました。



北山隈 佐藤 智恵 さん

10年ほど前から近隣の災害支援に参加してきました。今回は大刀洗町も被災、地元の方のお役に立ちうれ

しかったです。

災害ボランティア＝泥かき・力仕事と思われがちですが、被災された方のお話を聞いたり、「来た時よりも美しく」という心遣いできれいにしたり、女性だからこそできるお手伝いを心掛けています。



南本郷 平田 清二 さん

自分が被災した経験から（長崎大水害・普賢岳大噴火）、自分にできることがあったらやりたいと思っていました。

今回は同じ町内で被災されたお宅で家財搬出等の活動をしました。体は疲れていたけど、被災された方に喜ばれ、「来てもらってありがたかった」と感謝されるとうれしく、役に立ててよかったと思っています。

みんな集まれ〜! おはなしカフェ



公民館をもっと活用したい…… 子どももおとなも気軽に楽しめる場所作りをしたい……!!

ということで開催している「おはなしカフェ」。楽しいおはなしと香り高いコーヒーで皆さんの参加をお待ちしています。

8月は、夏休み企画ということで工作教室をしました。みんな工夫を凝らしてステキな作品をたくさん作って遊びました。



これからも毎月第4日曜日におはなし会を中心に、みなさんと楽しめる企画をしていきたいと思っています。おとなも子どもも、大刀洗町のみんな集まれ〜!

子育て世代も



シニア世代も子どもたちも



- *日 時 毎月第4日曜日 午前10時~11時30分
- *場 所 北鶴木公民館 2階
- *問合先 おはなしカフェスタッフ 福村・宮崎
携帯電話 090-2963-6222



ドリームまつりでダンボールコンポスト無料モニターさん募集

11月11日・12日の両日「生ゴミコンポストの会」がブースを設置、映像でコンポストを紹介しながら大刀洗町の生ゴミを0にしようと「コンポスト仲間」を募ります。

今回は、コンポストでできた堆肥を使って美味しいイチゴを実らせた会員の映像をお見せしますよ!! ぜひ、お立ち寄りください。

年々悪化の一途をたどる環境問題。
今、私たちにできることを皆さんと考えていきたいと思ひます。



〜ダンボールコンポストのしくみ〜



編集後記

朝晩めっきり寒くなってきました。この季節、恋しくなるのがお風呂ですね。でも怖いのがヒートショック!できるだけ寒暖差をなくするのが大事だそうです。特に11月から3月までは注意しましょう。

スマイル



代表 福村宮生
福村千代美
田嶋孝三
宮崎誠